

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年01月29日

計画の名称	海と暮らす土佐の海岸づくり【第2期】(防災・安全)												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	高知県												
計画の目標	<p>高知県沿岸域には、面積比では全国で最下位である数少ない可住域が広がっている。</p> <p>このことは、沿岸域が高知県の経済・社会活動の中心地として、人々との生活と深い関わりを持った地域であることの裏返しでもある。</p> <p>また、この沿岸域は、台風常襲地でもあり、高潮や来るべき南海トラフ地震津波など、自然の驚異にもさらされている。</p> <p>このため、高知県の沿岸に住んでいる人々が日々安心して暮らし、また、多くの利用者が海に親めるための海岸施設の整備及び適切な維持管理を行う。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	12,475	A	12,475	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標(定量的指標)	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R 2 当初	R 4 末	R 6 末
1	堤防等の背後地域に対する安全・安心のため、対策を実施し、浸水面積を減少させる。 津波等による浸水面積を557ha減少させる。	0ha	278ha	557ha

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	-
・高知県強靱化計画に基づき実施される要素事業：A全て																

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
海岸事業	A09-001	海岸	一般	高知県	直接	高知県	高潮	港湾	奈半利港海岸高潮対策事業	胸壁(新設) L=510m・陸こう N=2基	奈半利町・田野町						1,250		策定中
	A09-002	海岸	一般	高知県	直接	高知県	高潮	港湾	高知港海岸高潮対策事業	堤防等(改良) L=6,000m・陸こう N=2基・排水機場(改良) N=4箇所	高知市						7,020		策定中
	A09-003	海岸	一般	高知県	直接	高知県	高潮	港湾	須崎港海岸高潮対策事業	護岸(改良) L=110m、陸こう N=5基	須崎市						300		策定中
	A09-004	海岸	一般	高知県	直接	高知県	高潮	港湾	宿毛湾海岸高潮対策事業	堤防等(改良) L=600m 等	宿毛市						1,015		未策定
	A09-005	海岸	一般	高知県	直接	高知県	津高	港湾	佐喜浜港海岸外7海岸津波・高潮危機管理対策緊急事業	堤防等(改良) L=1,465m・排水機場遠隔操作改修 N=1式 ・基準水位図作成 N=1式 潮位観測装置改修 N=1式	室戸市外						1,020		-
	A09-006	海岸	一般	高知県	直接	高知県	老朽化	港湾	港湾海岸海岸堤防等老朽化対策緊急事業	老朽化対策 N=3海岸	奈半利町外						5		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
海岸事業	A09-007	海岸	一般	高知県	直接	高知県	高潮	水国	新田海岸高潮対策事業	堤防等(改良)L=270m	宿毛市						610		未策定	
	A09-008	海岸	一般	高知県	直接	高知県	津高	水国	鹿岡海岸外9海岸津波・高潮危機管理対策緊急事業	堤防等(改良)L=4,025m・開口部対策 N=3箇所・基準水位図作成 N=1式 高潮浸水想定区域図作成 N=1式	室戸市外						1,155		-	
	A09-009	海岸	一般	高知県	直接	高知県	老朽化	水国	河川海岸海岸堤防等老朽化対策緊急事業	老朽化対策 N=22海岸	室戸市外						100		策定済	
												小計						12,475		
											合計							12,475		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R2	R3	R4		
配分額 (a)	831	546	654		
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	831	546	654		
前年度からの繰越額 (d)	784	689	430		
支払済額 (e)	925	805	586		
翌年度繰越額 (f)	689	430	498		
うち未契約繰越額 (g)	387	223	172		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	1	0		
未契約繰越＋不用率 (i = (g+h)/(c+d))	24%	18%	16%		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	計画調整等に時間を要したため	計画調整等に時間を要したため	計画調整等に時間を要したため		

事前評価チェックシート

計画の名称： 海と暮らす土佐の海岸づくり【第2期】（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 海岸保全基本計画等との適合等 1) 海岸保全基本計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を的確にふまえた、整備目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 定量的指標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 定量的指標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が見込まれる。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業間連携等による相乗効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 1) 地元関係者等から整備計画の要素事業について高い要請がある。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 2) 計画に際し、学識経験者等の意見が反映されている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 市町村及び関係団体との合意形成が図られている。	○

(参考様式3) (参考図面)

